

報道関係者各位

東京都千代田区神田錦町 1-6
バリオセキュア株式会社
代表取締役社長 稲見吉彦

情シス支援サービス「Vario Network Security Suite (Vario-NSS)」が Red Hat 系 Linux に対応

～ サイバー衛生の可視化をより一層強化 ～

バリオセキュア株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：稲見 吉彦、証券コード：4494)は、企業の情シス支援サービス「Vario Network Security Suite (Vario-NSS)」が Red Hat 系 Linux の脆弱性情報の取得、リスト化に対応したことをお知らせします。

Vario-NSS は、情報システムに関連する業務量の増加、人材不足に対応すべく、各種情シス支援機能を提供するサービスです。専用端末「Vario-NSS One」は、社内ネットワーク内に設置し接続する端末情報を自動スキャンすることで、端末の詳細情報や脆弱性情報のリスト化と未適用のアップデートソフトウェアの表示により社内の不健康な状態の IT 機器を可視化するサイバー衛生の機能を担います。このたび、Windows に加え、Red Hat 系 Linux にも対応することとなりました。

一般的に、Linux で利用されるミドルウェアは Windows と比較し多岐にわたることから、膨大な数のパッケージに対応したアップデートが日々リリースされます。Vulnerability Tracker によるリスト表示は、緊急度や利用するパッケージに応じてリスト化が可能で、必要なアップデートを効率的に把握し、管理者負担の軽減を実現します。

バリオセキュアは、今後とも Vario-NSS を進化させることで情報システム部門の負荷軽減に貢献してまいります。

Vario Network Security Suite : <https://www.variosecure.net/vnss/>

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティアプライアンス機器「VSR-VarioSecure Router」の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器「VCR-Vario Communicate Router」の販売を行っています。米国に本社を持つコンピュータセキュリティ監査の最大手である ICSA の Firewall 認定を取得している国内メーカーとして、また、多様なセキュリティソリューションを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティ/ネットワークソリューションをご提供する企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

バリオセキュア株式会社

所在地 : 東京都千代田区神田錦町 1-6 住友商事錦町ビル 5F

TEL : 03-5577-3284 (平日 9:00~18:00)

E-mail : pr@variosecure.netWeb サイト : <https://www.variosecure.net/>